

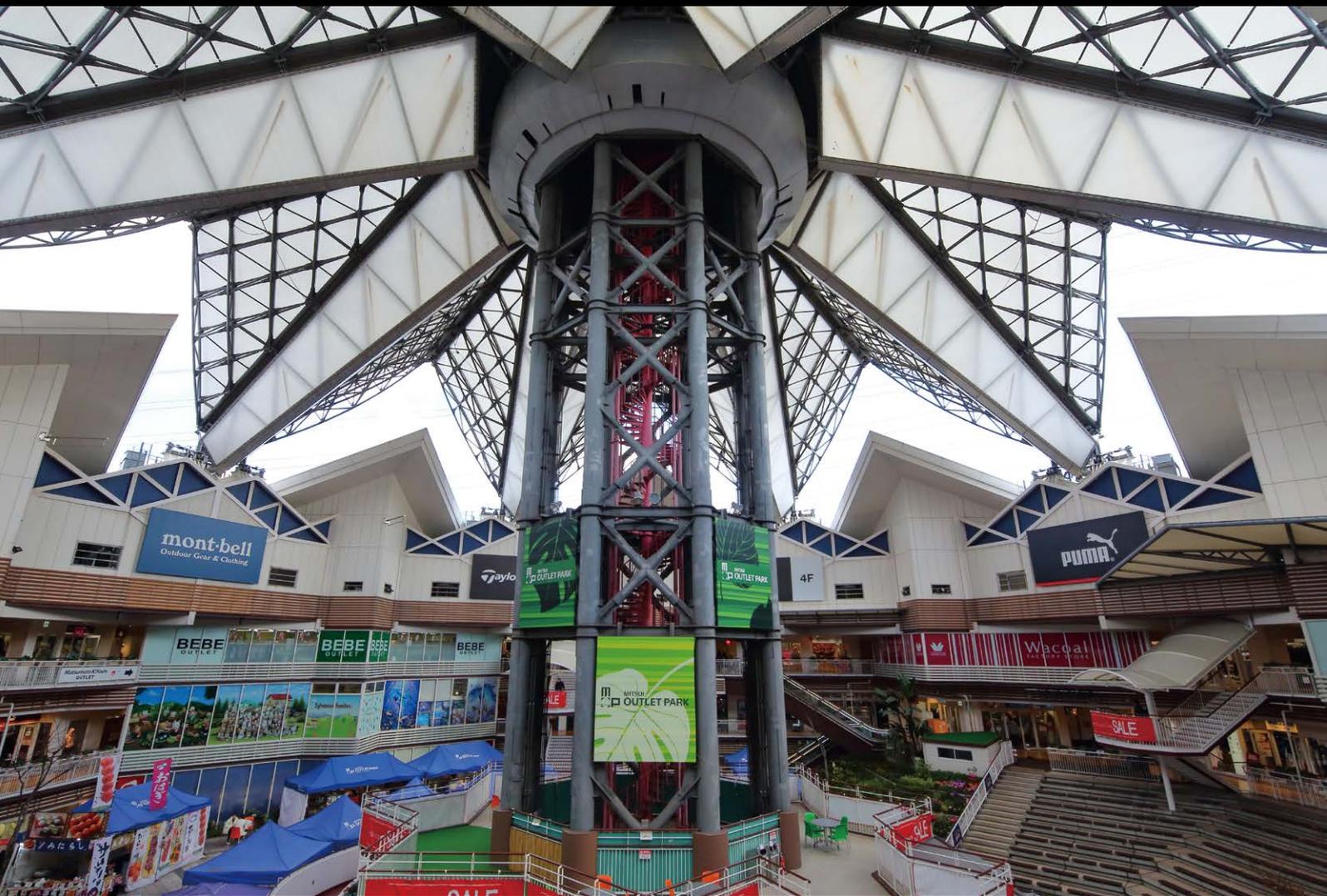
# 建築人

2023

3

Osaka Association of Architects & Building Engineers  
Newsletter "Kerchiku-Jin" No.705





# 建築人

2023.03 No.705

Osaka Association of Architects & Building Engineers  
Newsletter "Kenchiku-Jin"

表紙の建築 「大丸心齋橋店本館・心齋橋PARCO」2020年

第41回 大阪都市景観建築賞 大阪市長賞 受賞作品  
大丸心齋橋店本館 設計：日建設計(基本設計・監修)  
竹中工務店(実施設計・監理)  
心齋橋PARCO 設計：竹中工務店  
施工：竹中工務店

撮影：古川泰造

大丸心齋橋店旧本館の建替と旧北館の心齋橋PARCOへの改修。御堂筋の歴史的景観を継承すると共に、新たな外装により御堂筋景観に活気を与えた。2つの建物を地下や道路上空でフロア接続することで、利便性・回遊性を高め、立体的な「心ブラ」体験を創出している。

2 大阪こちエエ

4 Gallery 建築作品紹介

「堂島実践倫理会館」  
設計：竹中工務店  
施工：竹中工務店

「西大和学園 Rhythm 館」  
設計：コンパス建築工房  
施工：ヒロタ建設

7 動静レポート

8 Topics

9 News of Note

10 Information

12 Close-up Osaka

14 記憶の建築

「同潤会代官山アパート」1930年/1996年解体  
日常生活が息づく風景の行方 / 松隈 洋

建築人 No.705 2023年3月号

監修 公益社団法人大阪府建築士会 建築情報部門

編集 建築情報部門『建築人』編集部

部門長：荻窪伸彦(編集人代表)

委員長：松下典央

編集人：飯田英二 梅田武宏 笠井志保 河合哲夫

茂籠一之 大松俊祐 橋本頼幸 牧野隆義

三谷勝章 武藤優哉 若江直生

事務局：隅原正太 母倉政美

ロゴ・フォーマットデザイン 芝野健太

印刷 中和印刷紙器株式会社

令和5年3月1日発行

発行人：会長／岡本森廣

発行所：公益社団法人大阪府建築士会

〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-17 高田屋大手前ビル5F

tel. 06-6947-1961

## 大阪こちエエ

写真 田籠哲也 文 牧野隆義

今回、取り上げるのは2023年3月をもって閉店拡張移転をする「三井アウトレットパーク大阪鶴見」(旧鶴見はなぼ〜とプロッサム)で、日本におけるアウトレットの元祖ともいえる施設だ。

門真南駅に近いこの施設は、1990年に鶴見緑地で開催された国際花と緑の博覧会(花博)の成功を受け、卸売市場と花に関する交流施設として、第三セクターと朝日生命保険相互会社が共同で建設した。建物は鉄骨造で、花をモチーフとした可動式屋根(プロッサムウィング)や高さ95mに及ぶアトリウムタワー、展望観覧車(スカイバルーン：現在休止)によって構成されている。

施設には、地階1から地上2階部分に大阪鶴見花き地方卸売市場が、3階から5階にはアウトレットが入店し、グランドオープンが1995年となった。

しかし、土地の所有者が大阪市で、契約期限が今年の3月と迫っていたためアウトレットは閉館。三井は門真市松生町に複合施設「三井ショッピングパークららぽーと」「三井アウトレットパーク」をこの春にオープンさせる。

2025年には万博も開催されるが、持続可能なまちづくりをしっかりと考えたい。



早朝に始まる会を行う研修室を軸に、多様なライフスタイルに寄り添ったサードプレイスとなる研修施設の計画である。街から3階研修室へ、吹抜けを中心に螺旋状に居場所をつなげた空間構成は、人と距離をとることが日常化した社会の中で、再びお互いの顔が見える風通しの良い居場所を創出する。人通りの多い交差点に面して、ダブルスキンの間口を設けた外装は、プライバシーを確保しつつ、光・緑・風など自然の環境を享受し、人の流れを迎え入れる。また、外装のせつ器質タイルや木を使った内装は柔らかで親しみやすい印象を街や人に与えている。施設利用者から地域住民の方まで多くの人に長く親しまれる場となる事を願う。

所在地：大阪市北区  
用途：研修所  
竣工：2022.12  
構造規模：RC造  
地上4階  
敷地面積：331.23㎡  
建築面積：262.02㎡  
延床面積：750.75㎡  
写真：仲佐 猛



音楽室、視聴覚室、スタジオの3棟と中庭キャノピー、連絡通路で構成。建物を変形の寄棟屋根に分棟することにより、本館教室への圧迫感をやわらげ、日照や通風を妨げないように配慮。中庭キャノピーの下では大型鏡にてダンス練習もできる。音楽室、視聴覚室は反響を抑えるように平行面のできない五角形の平面。頂部トッライトは自然採光とともに、サーキュレーション機能を持ち、上部に滞留する暖気を、夏季は外部に、冬季はサーキュレーターにより下部に排出する。音楽室棟の天井・壁は地産材の吉野杉板貼り、照明は調光・調色が可能で、様々なシーンでの演出が可能。視聴覚室棟の屋根頂部には、法隆寺の鳳凰をモチーフとした風見鶏を乗せた。

所在地：奈良県北葛城郡  
用途：中学校及び高等学校  
竣工：2022.10  
構造規模：RC造一部S造  
地上1階  
敷地面積：41,892.63㎡  
建築面積：719.67㎡  
延床面積：697.31㎡  
写真：岡田次郎

# 2023年 「建築人」作品募集



審査委員長 磯 達雄

1963年 埼玉県生まれ  
1988年 名古屋大学工学部建築学科卒業  
日経BP社入社「日経アーキテクチュア」編集部勤務(～1999年)  
2001年～ 桑沢デザイン研究所非常勤講師  
2002年 フリックスタジオ共同主宰(～2020年)  
2008年～ 武蔵野美術大学造形学部芸術文化学科非常勤講師  
2020年～ Office Bunga共同主宰

## Gallery 掲載要項

### Galleryとは…

公益社団法人大阪府建築士会は、会誌『建築人』を会員サービスの一環として毎月発行しています。発行部数は約3,000部で会員のほか、官公庁、大学、図書館、出版社、報道機関等に頒布しています。この『建築人』では、毎号「Gallery」というコーナーを設けており、皆様の建築作品を掲載しております。皆様の作品を本誌へ掲載しませんか？

### 掲載作品は、同時に『建築人賞』候補に！ 『建築人賞』とは

Gallery掲載作品は自動的に大阪府建築士会が毎年表彰している『建築人賞』の候補となります。(毎年1月号～12月号掲載作品)

『建築人賞』は、これまで14回を数える賞で、個人の審査委員長により選考します。2023年は昨年に引き続き、建築ジャーナリストの磯 達雄さんをお願いしています。

賞には、「建築人賞」「建築人奨励賞」「建築人賞佳作」「建築人新人賞」があり、建築主、設計者、施工者に賞状が贈られます。さらに『建築人賞』の設計者の方には、記念品が授与されます。表彰は、5月(予定)に行われる建築士会の年次総会で表彰式を挙行しており、受賞される建築主、設計者、施工者の方に参加していただいております。



記念盾 グラスアーティスト 佐久間 靖 作 (左：建築人賞 右：建築人新人賞)



佐久間 靖

1971年 大阪府高槻市生まれ  
1996年 神戸学院大学 法学部 卒業  
1997年 株式会社 ロクレーブルプロダクションガラスアーティスト 三浦啓子氏に師事  
2016年 株式会社 Jiku Art Creation 作品制作に従事

### ■ 掲載費用

100,000円(1頁カラー)

\*①：初回割引 80,000円

(設計者および施工者が過去10年間、Galleryに掲載されていない場合)

\*②：若手初回割引 50,000円

(40歳以下で建築設計事務所を主宰されている方で\*①を満たす方)

### ■ 掲載概要

建築主、設計者、施工者、協力会社、  
所在地、用途、竣工年、構造規模、  
敷地面積、建築面積、延べ床面積

### ■ 掲載記事内容

写真4点程度  
説明文章：約300字程度

# 動静レポート

## 会長動静

- 1/26 大阪都市景観賞表彰式  
近畿外壁仕上業協同組合賀詞会
- 1/27 ベトナム研修会
- 1/30 近畿建築確認検査機構と協議
- 1/31 大阪府不動産鑑定士協会賀詞会
- 2/ 3 大阪府仲裁廷審理  
大災害時鑑定調査技師と協議
- 2/ 7 正副会長協議
- 2/10 正副会長会議、運営会議
- 2/13 大阪府収用委員会  
千葉県建築士会名誉会長面談
- 2/15 大阪府仲裁廷審理、理事会
- 2/16 連合会 教育・事業本委員会
- 2/20 大阪府収用委員会  
建築紛争セミナー共催挨拶
- 2/21 近畿建築士会協議会女性部会
- 2/22 ~ 2/28 ホーチミン市建築士会協定

## 2月度 理事会報告

日時 2月15日(火) 16:00 ~ 18:00  
場所 本会会議室  
出席 理事 41/48名 監事 2/2名

### (1) 入退会の承認

(人)	1月	入会	退会等
正会員	2,361	2	9
準会員	32	1	0
特準会員	25	0	0
賛助会員	140	0	1
計	2,558	3	10

### (2) 会計報告

(円)	1月計	累計
収入	6,081,465	108,978,048
支出	8,350,197	110,007,576
差引	△ 2,268,732	△ 1,029,528

上表の当期経常増減明細を承認しました。

建築士試験や建築士登録の業務、CPD登録、行政委託事業等は堅調に推移していますが、定期講習・既存住宅状況調査技術者講習や委員会諸企画の受講者減少が顕著であり、会報誌充実のための全頁カラー化及

び増頁による支出増加も影響して、約660万円の赤字決算の見込みを報告しました。

事務局職員数を縮小する方針により段階的に固定費は減額しますが、試験・登録・定期講習等の減収を見越して、委員会諸活動の収益増を図る企画・方策が急がれます。

### (3) 次年度役員候補者選考委員会の選考結果

1月24日の役員候補者選考委員会において、会長及び各部門からの推薦者15名及び1期2年の任期満了者15名の計30名の正会員を対象に選考した結果、理事候補者26名と監事候補者2名を定時総会に諮ることを承認しました。

### 【報告】

(4) 3月12日に新規登録者や合格者を対象に「2022年本会活動報告」を開催し、若手建築士の入会勧誘を行うとともに地域活動への積極的な参加を呼び掛けます。

(5) 1月17日理事会でのITリテラシー講習のアンケートの分析から、ITセキュリティ、クラウド活用による業務改善、デジタルマーケティング・メタバースをテーマにセミナーを開催し、本会活動のIT化による活性化と収益向上を目指します。

(6) クラウドファンディングの前回報告並びに今回の達成額には乖離した現状を報告し、次回までに改善方策を検討します。

(7) 2/22~28にホーチミン市建築士会を会長他の役員で訪問し、本会と交流協定覚書を締結します。

## クラウドファンディングの実施結果

本会は大阪府内で活動する建築士を含む団体の活動に対し、平成10年より地域貢献活動助成を行って参りました。本年度まで25年間にわたり合計33団体の活動に助成を実施し、大阪のまちづくり活動の活性化に貢献してきました。

本年度も、地域のまちづくり活動を地域住民が応援するという理想の姿を目指し、昨年引き続きクラウドファンディングによりご支援を募りましたところ、延べ25名の方々から97,000円のご支援を頂きました。皆様

のご支援に心より感謝申し上げます。

## 大阪市からの高齢者住宅改修費給付審査業務を受託

令和5年度の「大阪市高齢者住宅改修費給付事業」の審査業務を昨年度に引き続き受託しました。

本業務は、大阪府が行う助成の介護保険の対象とならない高齢者の住宅改修の申請の審査・査定を行い、工事内容が高齢者にとって安心して生活できるよう支援するものです。本会では高齢者の住宅改修に詳しい女性委員会を中心となって担当しており審査内容のチェックを行うなどの業務を努めております。

## 建築関連学校優秀卒業生15名を表彰

本会では、例年建築業界の将来を担う府内各校の優秀な学生を表彰し、卒業後の励みとして一層の精進を重ねていただくため、建築関連学校の優秀卒業生を表彰しております。今年度は15名の卒業生を表彰し、表彰者在校校は、大阪市立大学、大阪公立大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、大阪大学、関西大学、近畿大学、摂南大学、大阪工業技術専門学校、中央工学校 OSAKA、修成建設専門学校、日本理工情報専門学校の12校15学科です。

## 第66回大阪建築コンクール審査状況

今年で66回を迎える本会主催の大阪建築コンクールは、1月31日で応募受付を締切りました。

大阪府知事賞部門29件、渡辺節賞部門7件の応募がありました。

3月9日に橋爪伸也委員長(大阪公立大学研究推進機構特別教授)、植野甚一委員(大阪府都市整備部住宅建築局公共建築室室長)、荻原廣高委員(神戸芸術工科大学准教授)、満田衛資委員(京都工芸繊維大学教授)、山本麻子委員(大阪工業大学特任准教授)において書類審査を実施し、3月14日と20日に現地審査・最終審査を行い、入賞作品を決定します。

## 設計者・監理技術者が知っておくべき「緩ませない」「脱落・破断させない」ボルト設計と留意点

日程：令和5年2月8日(水)

会場：大阪府建築士会

参加者：30名

樋笠康男(研修委員会 構造・施工担当委員)



講習会前にちょっと時間が有ったのでNHKに寄ってみました。朝ドラ「舞いあがれ!」の大きい垂れ幕に、そういえばこのドラマも東大阪市のねじ工場の話だったなと思いつつ、本会会議室へ向かいました。さて定員いっぱいのお会場で、約70ページの資料をいただき、ざっと見た時の驚き、図解や計算式がいっぱいの内容に、あらこれはちょっと覚悟がいるなと身構えてしまいました。講師はハードロック工業株式会社の藤田浩一室長、一人で3時間の御講演、まずは「これらのねじが外れたら…」との失敗例からの紹介でした。特定非営利活動法人失敗学会という会が有るので、今までの講習会ではなかなか失敗例は公表されず、ここだけの話とお聞きするだけでしたが、実際の例を知ることが反省と今後の対策として大切な事だと思います。そのお話しの中で気になった言葉が「ねじは必ず緩む」との事。私構造屋でS

造のみならず木造、RC造においてボルトは必ず使用し、そう気にせず図面に記載しておりましたが、二重ナットだと緩まない力学の図解、目からうろこでした。またねじの設計についての解説、許容応力度による計算手法、びしりの計算式に数値の理解を試みましたが、1・2ページで済みました。内力係数とか初めて聞く用語も有りましたが、トルク係数、疲労破壊の解説、ルーズホールの場合にはワッシャーを大きく、また厚くしなければならぬ等のお話しも勉強になりました。他にもたくさんのお話し、当初に「全部喋ると2、3日はかかる」と仰っておられましたが、その通り、と感じた内容でした。講義の後半はネジの歴史や基本事項、あらもう紙面が無いですね、もっと紹介する内容は有るので今回はこれくらいで。最後にHTBについて質問させていただいて高強度や摩擦力についての回答をいただき、本会のアンケートで初め

て「やや難しかった」に〇をして、まだまだ勉強が必要と感じた講習会でした。コロナ禍で定員制限があるのですが、もっと多くの意匠、構造、設備の方々にも聞いていただきたかったですね。



二重ナット



## 建築相談室から(71) 住宅展示場での相談

橋本頼幸(建築相談委員会幹事)

建築相談委員会では建築相談の一環としてアドバンス開発(株)が運営展開する、大阪・京都・滋賀の4会場にある住宅展示場(住宅博)に相談員を派遣しています。ならば住宅博では年末年始を除くほとんどの土日の午後1時から午後5時、桃山穴地蔵住宅博・大津びわこ住宅博・彦根ベルロード住宅博で月1回(土曜日か日曜日)午後1時から午後4時または5時まで行っております。今月と来月はこの住宅展示場での相談会での相談をご紹介します。

どこから見たら良いかわからない

住宅を手に入れたいと思っているが、何かから手をついたら良いかわからない、とりあえず住宅展示場には来てみたものの、たくさんメーカーがあって、モデルハウスも大きいため戸惑ってしまい、どこから見たら良いかわからない、という相談が多いです。希望する相談者には建築士会が2016年4月

に発行した「建築相談ハンドブックIII 夢をかなえる住まいづくり」を無料でお配りしています。それをもとに建物を手に入れるイメージを持ってもらうようにすすめています。設計事務所が忙しくてしばらく対応できない地元工務店紹介の設計事務所で作成してもらったが、敷地測量をして予定より広いことがわかった。変更をしたいが工務店紹介の設計事務所は数ヶ月は忙しくて対応できないといわれた、という相談がありました。住宅展示場には、そこに展示しているメーカーの住宅を求めてくる人だけではなく、家づくりで困ったことが発生したときに、どこに相談に行ったらわからない人が「相談できるかも」と思って相談に来ることも少なくありません。相談窓口では、「プランを考え直す必要があるのでは?建築士会の面接相談(設計する仲間達)を紹介した。」というアドバイスをされています。このように

別の窓口を紹介することもあります。

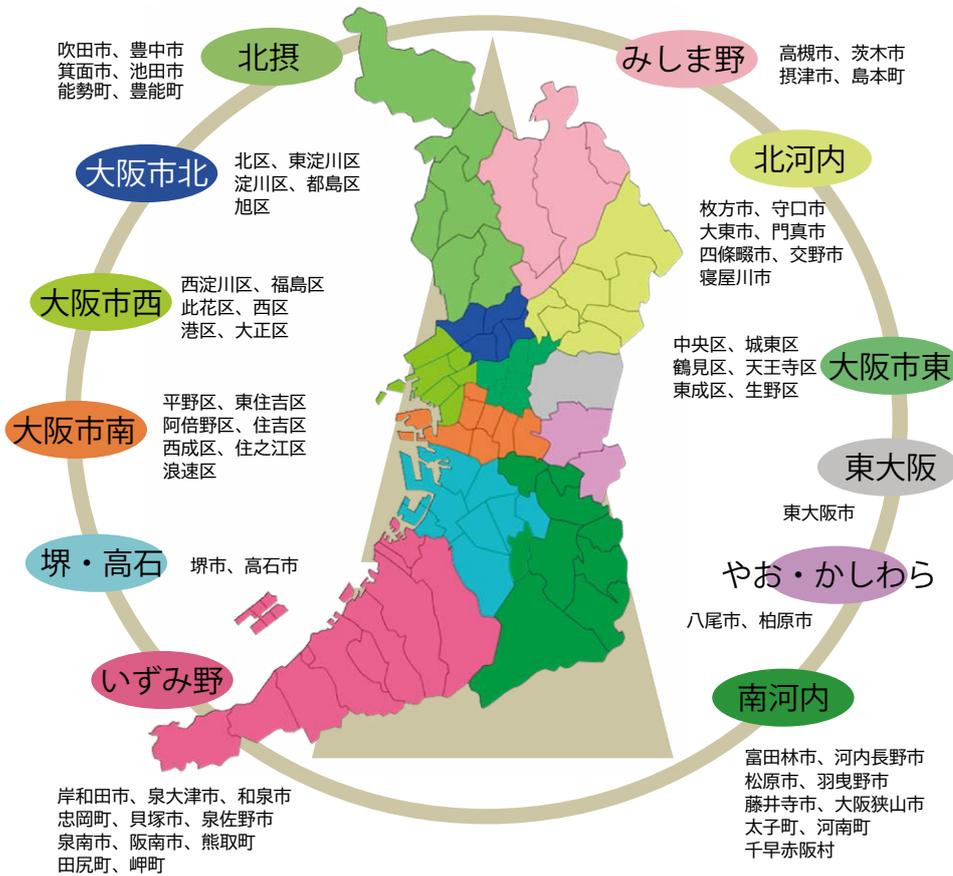
リフォームか建替か

「4軒長屋の端2軒を弟と二人で所有している。リフォームするか建て替えるのか悩んでいる。」「築50年の中古住宅(木造)のリフォームを考えているが、どのメーカーがよいか?耐震も古いですか?」このような相談はよくあります。「鉄骨3階建て築16年の住宅リフォームを検討している。どのメーカーを回れば良いか。今の建物は、設計事務所が設計、施工は工務店だが、設計事務所は廃業している。」これに対して、相談者は、「図面は一式揃っていて、間取り変更もない。主に設備更新がメインなのでどのハウスメーカーでも対応できるのでは?」とアドバイスをしています。住宅展示場の相談は、どこから手をついたらよいかかわからない、という最初の窓口になることが多い印象です。来月も住宅展示場の相談をご紹介します。

## 「ひろげよう！ 地域活動の輪」



地域まちづくり委員会 委員長 萬川幹夫



この委員会は、地域分科会、まちづくり分科会と防災分科会で構成されています。地域分科会では大阪府を12の地域に分けて、『建築士の会〇〇』と称しています。それぞれが地域密着型の活動を行っています。左図でご自身がお住まい又は勤務されている『建築士の会〇〇』をご確認いただき、ぜひご参加、ご協力をお願いします。

主な活動として、地域内の新旧建物やまちなみの見学会などを通して見えてくる課題や優位性などを検証し、自己研鑽へ繋げて行きます。他地域との交流は勿論、他の委員会とのコラボ活動も楽しみが多い所です。

一方では建築士として、空き家問題や耐震化問題、リフォーム問題など、地域住民に対して建築士の職能を十分に発揮しやすい環境づくりを目指しています。

まだ地域活動に参加されていない会員の皆様、ぜひ顔が見える距離で一緒に活動しませんか。新しい仲間や人脈を繋げましょう。

来る3月12日(日)に、活動報告会を開催します。地域活動にご興味のある方は、ぜひご参加ください。(詳細はチラシをご覧ください) お問い合わせは大阪府建築士会事務局まで

### 地域分科会の活動例

#### みる

地域の魅力ある建物の見学会を企画しています。当会のヘリテージ委員会と連携した歴史的建造物、新しくできた建物に加え、講師を招いた地域のまちあるきなど、様々な分野にわたる内容です。身近にある地域の魅力を一緒に楽しみませんか。



北摂：「大阪大学箕面キャンパス見学会」

#### しる

日頃の業務や新しい技術など身近に教えてもらえる機会がほしいと思いませんか？会員同士のそれぞれの職能やネットワークを通じて勉強会を行っています。オンライン講習会とは違ったリアルな話は貴重な機会です。



堺・高石：「SDGs勉強会」

#### ふれあう

建築士会では、地域の小中学校への出前授業や市民祭りなど、地域に根差す建築士として地域活動にも取り組んでいます。また活動を共にする仲間同士の交流会等も行っております。地域のネットワークづくりの場としてぜひご参加ください。



東大阪：「東大阪市民ふれあい祭り」

## 建築士会からのお知らせ

本会主催の講習会等では座席の離隔距離確保等の新型コロナウイルス感染防止対策を行います。受講者におかれましてもマスク着用、手指のアルコール消毒等のご協力をお願いします。

感染状況によっては延期、中止となる場合がありますので、最新情報は本会HPでご確認ください。本会以外の事業は主催者にお問い合わせください。

## 既存建築物耐震診断等の評価・評定

本会では、「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の改正に伴い、建築構造の学識者や実務者で構成する「建築物耐震評価委員会」を組織し、平成26年1月より建築物耐震評価業務を実施しております。

不特定多数が利用する施設や沿道建築物など、申込者が検討した建築物の耐震診断及び耐震補強計画について、専門的観点のもとに審査・審議を行い、妥当であると認める申込案件に対して評価書を交付します。

令和3年6月1日より、広域緊急交通路沿道ブロック塀等耐震化促進事業（補助金）における耐震評価機関となりました。

スピーディな審査を心掛けておりますのでどうぞご利用ください。

（業務内容）  
耐震診断報告書の審査、評価  
耐震補強計画書の審査、評価 等  
（対象建築物）  
公共・民間等の建築種別、用途、規模、構造種別は問いません。また、他府県の建築物も対象としております。  
（会員特典）  
申込者又は診断等実施者が本会会員の場合は、評価手数料の10%割引があります。

## 令和4年度、5年度監理技術者講習（監理技術者以外の方も受講可能）

3/16、4/26、5/26、7/5、9/7 CPD各6単位

本講習会は建設業法に基づく法定講習であり、建築に特化したテキストを使用し、経験豊富なベテラン技術者の講師による解説と映像で、実務に役立つ情報を提供いたします。なお、監理技術者以外の建築士や技術者の方も受講が可能です。日頃の工事監理業務に役立ちますので、ぜひご受講ください。

日程 3/16(木)、4/26(水)、5/26(金)、7/5(水)、9/7(木)

時間 8:55～17:00

会場 本会会議室

定員 各回30名(定員に達し次第締切)

受講料 WEB申込み9,500円  
郵送申込み10,000円

申込 日本建築士会連合会ホームページよりお申込みください。  
<http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumi/news/2015-07-28-2.html>

## 令和4年度 大阪府ヘリテージマネージャースキルアップ講習 第6回（最終回）

3/25 CPD4単位(予定)

本講習は、ヘリテージマネージャーのさらなるスキルアップを目的に行う講習会です。全6回の講座で保存活用、調査や修復技術などを学びます。

日時 3/25(土) 13:00～17:00

テーマ 「歴史的建造物の耐震診断の考え方と補強方法について」

講師 瀧野敦夫  
「文化財建造物の防災  
附 美術工芸等への対応」

講師 島田敏男/小谷竜介

会場 本会会議室  
定員 40名(申込先着順)  
受講料 本会会員及び大阪府ヘリテージマネージャー協議会会員2,500円、  
会員外3,500円  
※詳細および申込は本会ホームページをご覧ください。

## 令和4年度建築士定期講習

3/30 CPD6単位

建築士法の規定により、建築士事務所に所属するすべての建築士は3年以内ごとに定期講習を受講しなければなりません。本年度は平成31年度・令和元年度に本講習を受講された方や、建築士試験に合格された方が対象となります。未受講者は懲戒処分の対象となりますので必ず年度内に受講してください。

▼DVD講義  
日程・会場・定員  
3/30(木) 大阪府建築健康会館 50名  
時間 9:15～17:00  
受講料 12,980円(消費税含。事前振込)

申込方法  
申込用紙を建築技術教育普及センターHPからダウンロードしてください。(平成31年度・令和元年度受講者には、同センターから直接申込書を郵送しています。)ご記入後、大阪府建築士事務所協会事務局へ持参していただくか、簡易書留にて郵送してください。

注)定員に達し次第、受付を終了します。  
▼建築技術教育普及センターHP  
<https://www.jaeic.or.jp/koshuunnai/teiki-koshu/kteiki/kt-koshujishhi2021.html>

## 大阪府建築士会 2022年度活動報告

3/12

建築士会って何しているところ?どうすれば活動に参加できるの?いろいろな委員会があるけど何しているの?と思ったことはありませんか?

コロナ禍で私たちは半強制的に人との関わりを慎むように諭されてきました。そんな中でも情報は、インターネットやSNS等で手に入れることができましたが、そこにはない仲間づくりやネットワークづくりが大切なことに改めて気づかされました。

みなさまの「?」にお答えするために活動報告会を開催します。どなたでもご参加いただけますので、お知り合いの方にもお声掛けいただきお気軽にご参加ください!

日時 3/12(日) 14:00～16:30  
会場 本会東会議室  
参加費 無料

## 資生堂 大阪茨木工場／西日本物流センター見学会+説明会

3/14 CPD3単位(予定)

大阪彩都地区に位置する高価格帯スキンケア製品の生産と物流を担う新しいサプライチェーンの拠点として、72,000㎡の敷地に短辺約100m、長辺約300mの大規模工場・物流施設が建設されました。

当見学会では、工場敷地での建物の在り方、従業員が働きやすい工場について設計者が説明の上、普段入ることができない食堂棟までご案内いたします。

日時 3/14(火) 14:00～17:00  
会場 資生堂大阪茨木工場／西日本物流センター

定員 20名(申込先着順)  
受講料 建築士会会員3,500円  
後援団体会員4,500円  
一般5,500円

## ミライREBORNスマイ プロジェクトー医・食・住でミライの健康な都市生活ー

主催 公益社団法人全日本不動産協会  
共催 公益社団法人大阪府建築士会

●募集目的  
本プロジェクトでは、入賞作品の中から3DCG映像等の作品を共創(翻案・制作)し、2025年大阪・関西万博「大阪ヘルスケアバビリオン」での展示・公開を予定しています。

●募集部門・応募資格  
①学生・一般の部  
応募資格はとくになし。大学、大学院修士・博士課程、短期大学、専修学校、高等専門学校・その他の就学者を含む。

②建築家・デザイナーの部  
建築・都市デザイナー、グラフィックデザイナー、ビジュアルアーティストなど幅広いジャンルに属するプロフェッショナルのクリエイター。

●審査委員  
樋口真嗣(審査委員長。映画監督・特技監督)  
赤井孝美(ゲームクリエイター、アニメプロデューサー)  
秋吉浩気(建築家・メタアーキテクト)  
内田友紀(都市デザイナー)  
齋藤精一(クリエイティブディレクター)  
重松象平(建築家)  
中川エリカ(建築家)  
近藤良一(大阪の住まい活性化フォーラム会長)  
豊田崇克(一般社団法人ソフトウェア協会副会長)

●賞・副賞  
最優秀賞 200万円・賞状、トロフィー(1点×2部門=計2点)  
優秀賞 50万円・賞状(2点×2部門=計4点)  
佳作 30万円・賞状(4点×2部門=計8点)  
特別賞 50万円・賞状(部門を問わず全体で2～3点程度)

●募集要項公表 1/12(木)  
●応募登録期間 1/12(木)～5/10(水)  
●応募受付期間 6/12(月)～8/10(木)  
●問い合わせ  
公益社団法人大阪府建築士会  
メール:mirai.reborn.sumai@aba-osakafu.or.jp

## 令和4年度建築士試験合格者お祝い企画 “ささっ”と描けるスケッチパース～今年は2回シリーズで～

3/9 CPD2単位

令和4年度建築士試験に合格された皆様に向けてのお祝い企画です!

お客様との打ち合わせの際に“ささっ”とスケッチパースが描けたいいな...と思われたことのある皆様へ!

一昨年、昨年と実施して好評を期した企画を、今年は下描きから彩色まで2回に分けてじっくり取り組んでいただきます。

一定の法則(透視図、遠近法、陰影のつけ方など)に従って描くパースに、絵心の有無は問題ありません。描き方のコツを知ることによって、説得力のあるパースが描けるようになります。打ち合わせを円滑に進めるツールとして使いこなせるよう、是非コツを掴んでください。

日時 2回目 3/9(木) 18:30～20:30  
会場 本会会議室  
講師 藤山 文(大手前短期大学インテリアパース講師)

定員 25名(申込み先着順)  
参加費 会員1,500円 会員外2,000円  
R4年度建築士試験合格者  
会員1,000円 会員外1,500円  
2回参加者は2回分合計金額より500円割引

INFORMATIONの詳細及び申込みは本会ホームページに掲載しています。

【大阪府建築士会】大阪市中央区谷町3-1-17 高田屋大手前ビル5階

http://www.aba-osakafu.or.jp/ メール info@aba-osakafu.or.jp TEL.06-6947-1961 FAX.06-6943-7103

### 食から見た世界の暮らしと文化

#### シリーズ1 ベトナム

3/18 CPD2単位(予定)

「食」はその国の文化であり国民を支える上で大切なバックボーンです。今回は、ベトナム料理の軽食バイミー等の食文化を通じて、ベトナムの暮らしや文化を知る勉強会を企画します。また、2月22日～28日に実施する本会海外研修旅行「ベトナム」の報告会を合わせて行います。なお、2023年は日越外交関係樹立50周年を迎えます。この勉強会がベトナムの文化をより理解する一助となれば幸いです。

日時 3/18(土) 13:00～16:00(終了予定)  
会場 本会会議室  
定員 20名(申込先着順)  
参加費 会員2,000円 会員外2,500円(バイミー、ベトナムコーヒー等軽食付き)  
学生・本会新入会員(2020年度以降入会)1,000円

※懇親会 ベトナム料理店を予定

### BIM設備設計利用とフロントローディング

3/22 CPD3単位(予定)

設備設計者向けに、機械設備、電気設備のBIM利用設計事例の紹介とBIMアプリケーションRebroの設計向けに特化した機能を紹介します。

日時 3/22(水) 13:30～17:00  
開催方式 WEB開催  
受講料 建築士会会員1,500円  
後援団体会員2,000円  
一般3,000円

### BIMによる「新しい」設計法

3/31 CPD3単位(予定)

BIMによる設計をご検討中、又はBIMを導入してこれから設計作業を実施される設計事務所の皆様を対象に、実例を中心としたBIM講習会を開催します。

まず最初に、設計プロセスにコンピュータショナルデザインを取り入れた2つの魅力的なプロジェクトをご説明します。次に今までの2次元図面にはできなかったBIMならではの設計手法を具体的な事例で解説します。最後に環境シミュレーションを積極的に組み合わせたプロジェクトをご説明します。

日時 3/31(金) 14:00～16:50  
会場 大阪府建築健康会館 6階ホール  
定員 70名(申込先着順)  
受講料 建築士会会員3,500円  
後援団体会員4,500円  
一般5,500円

### 武庫川女子大学・甲子園会館特別見学会

～旧甲子園ホテル～ライト様式にふれるひととき～  
4/12

米建築家F・L・ライトの愛弟子・遠藤新氏の設計による日本に現存する数少ないライト様式の建築・武庫川女子大学甲子園会館(旧甲子園ホテル)をじっくり見学します。ライトゆずりの変化に富んだ空間に建物の随所に見られるライト様式の幾何学文様に加え打ち出の小槌、市松格子等々、日本の伝統的意匠も取り入れられた建物です。会館の特色・魅力でもある素材によるレリーフ表現やディテールの豊富さそれらを見て

いても飽きることがありません。ぜひこの機会にライト建築を体感してみてください。

日時 4/12(水) 14:00～16:00

(見学時間は約90分)

集合場所 武庫川女子大学正門付近  
兵庫県西宮市戸崎町1-13  
会場 武庫川女子大学・甲子園会館  
(旧甲子園ホテル)

参加費 会員1,500円 会員外2,000円

定員 20名

※企画内容については若干変更になる場合があります。

### 重要文化財「聴竹居」保存修理等整備工事竣工見学会

4/15 CPD3単位(予定)

建築家・藤井厚二の5回目の自邸である重要文化財「聴竹居」。数年にわたる、災害復旧、保存修理、防災施設整備を終え、外構庭園整備工事が令和5年3月に完了予定です。工事完成後の見学会として開催を企画中です。詳細は決まり次第ホームページおよび次号建築人にてお知らせ予定です。

日時 4/15(土) 13:30開始予定

詳細・申込

本会ホームページをご確認ください。

### 子育てしやすい住まいと建築

～少子社会と子育てにやさしい環境について考える～

4/21 CPD2単位(予定)

日本では少子化が進み異次元の少子化対策が検討される中で、日本の子育ての現状

と、子ども子育てで家族にとって安心・安全で快適な建築基準や環境について学びたいと思います。

日時 4/21(金) 18:00～20:00

会場 本会東会議室

講師 ミキハウス子育て総研㈱

代表取締役社長 藤田 洋

定員 限定50名(先着順)

参加費 会員1,500円 会員外2,000円

令和3・4年合格者会員 無料

令和3・4年合格者会員外1,500円

### 行政からのお知らせ

#### 令和4年度みやざき材活用施設設置支援事業

宮崎県はスギ素材生産(丸太)31年連続日本一です。みやざきの木材を使って施設整備をしませんか。店舗などのPR効果の高い施設の内装や外装の木質化に最大100万円を助成いたします。

主催 宮崎県

詳細・申込 山村・木材振興課みやざきスギ活用推進室

Tel.0985-26-7156

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/miyazaki-sugi/shigoto/ringyo/20210716.html>



令和5年10月から  
消費税インボイス制度  
が始まります。

消費税  
インボイス  
制度

登録を予定されている事業者の方へ

登録申請はお早めに!



登録申請手続は、

かんたん・便利♪ e-Tax をご利用  
ください!!

- ✓ [e-Taxソフト(WEB版)]、をご利用いただくと、質問に回答していくことで申請が可能です。
- ✓ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。
- ✓ 個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。  
※e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

#### 説明会を開催中

税務署での説明会やオンラインでの説明会をご案内しております。

説明会ページへ

制度について詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

特設サイトへ

特設サイトでは

- ① 制度の解説動画
- ② AIを活用したチャットボット
- ③ インボイスコールセンター などをご案内しております



## チーム摂津バチスタ ～千里丘駅西地区再開発事業～



摂津市 建設部 建築課 瀧本篤典

### 大阪のハート「摂津市」

摂津市は大阪平野の北部、淀川の右岸部に位置しており、東西に6km、南北に5km、L字型で、その形状から大阪のハートとしてプロモーションしています。西は大阪市、吹田市、北は茨木市、東は高槻市、南は淀川をはさんで守口市や寝屋川市と接しています。面積14.87km<sup>2</sup>、人口約86,000人とコンパクトな市で山も無く平坦な地形です。市内には、JR、阪急電鉄、モノレールと公共交通機関が発達しており、南北に大阪中央環状線、東西に大阪高槻線が走るなど、市全体が交通の要衝となっています。

また、新幹線の寝床である「鳥飼車両基地」があり、大量の新幹線が並ぶ姿は他では味わえない特別感があります。さらに、新幹線公園が市役所から歩いて行ける距離にあり、「初代新幹線0系と電気機関車EF15」が展示され、毎週日曜日に車内を公開しています。春には桜並木と一緒に間近で見ることができ、季節や時間帯によって様々な表情で訪れた人を楽しませてくれます。



### 受け継がれる意志

千里丘地域は阪急京都線以北から千里丘陵のふもとにかけて位置し、山田川と境川が南北に流れています。さらに、東西にJR東海道本線が走っており、線路北側に沿って、国立循環器病研究センターを中心とした健康・医療のまち「健都」が広がっています。このエリアでは大規模マンションや一時避難機能を有する明和池公園が整備されています。また、複合医療産業拠点「健都イノベーションパーク」を目指し企業誘致等が進んでいます。近接するJR千里丘駅は新大阪駅から約10分、京都駅から約30分と都心から程よい距

離に位置しており、駅東地区は平成5年に再開発事業を完了しています。駅西地区は「健都」の東側に位置し、駅利用者や地区内の交通量が増加傾向にあります。当地区内は狭隘道路に囲まれた木造住宅の建ち並びや、駐車場利用等、有効な土地利用が図られておらず、駅前における交通混雑や都市の空洞化などの問題を抱えており早期の解消が求められていました。

当地区では、昭和63年に再開発準備組合が設立されましたが事業化には至らず、平成29年に解散されましたが、本市は準備組合が高めた機運を無駄にすることなく、市施行の再開発事業として引継ぎ進めていくことを決断し、令和2年2月に都市計画決定を行いました。

### 未来をつむぐ

当地区の再開発は、駅前広場及び区画道路の整備による交通結節機能の強化を図り、計画的な土地の高度利用により、都市機能の充実と都市の安全性の確保等を図ることを目的としています。

また、土地利用方針として、災害に強い良好な住環境を形成するとともに、都市機能の充実により賑わいを創出させ「ひととまちをつなぐ交通・交流拠点」・「周辺に広がる賑わいの創出拠点」・「快適なまちを持続的に育むまち育て拠点」といった駅前にふさわしい拠点形成を掲げています。

約1.5haの事業区域内に駅前広場、区画道路、36階建てのタワーマンション、2棟の商業業務施設等を整備する事業計画を令和3年6月に決定し、令和4年10月に地区計画決定、令和4年12月に権利変換計画を決定しました。

区域内に新たに整備する区画道路は、公共空間と施設が一体となった賑わいを創出させ、シンボルロードとなるよう整備していきます。また、屋上庭園の整備により緑の多い環境を創出します。さらに、この屋上庭園は災害時の一時避難所としての機能を備えることも計画しております。

現在は特定建築者の募集を進めるとともに、

「人をつなぎ、賑わいを広げ、まちを育てる摂津の新たな拠点」を実現するため、一步一步着実に歩みを進めているところです。



### おわりに

本事業はバチスタ手術のような事業だと思えます。当地区は、以前は商店が建ち並び、多くの人が訪れ交流するような活気ある場所でした。しかし、時代の変化や人口減少とともに当時の賑わいも減少してきています。そこで市が主体となり、官民一体でメスを入れ、再構築することで、再び賑わいを取り戻し、その賑わいが市全体に波及していくよう、令和9年3月の事業完了に向けて取り組んでいます。また、市全体としては、令和5年に安威川ダムが完成し、より水害に強いまちとなるとともに、将来的に阪急の連続立体交差による交通の要衝ならではの渋滞が解消されるなど、ハード面の充実が期待されます。さらに、健康医療、子育て支援などソフト面にも重点を置いた施策により、住民のハートに寄り添う魅力あるまちづくりを進めていきます。

## 市民の余暇活動がシティープロモーションにつながる 七夕ゆかりの織姫の里「かたの」



交野市 都市計画部 開発調整課 課長 原田享一

### 1. 交野市(かたのし)

交野市は、大阪府と奈良県の県境に位置しており、豊かな自然と住宅地が共存している田園都市です。里山や農地が身近にあることから、落ちついた雰囲気の中で暮らすことができます。

豊かな自然に囲まれながら2路線を走る鉄道により交通網が充実しており、大阪市内までが約30分京都市内



までが約40分と通勤や通学等の起点としても便利です。第二京阪道路の開通によって自動車による移動の利便性も向上しています。交野市内の水道水は、里山に浸透した雨が長い年月をかけ蓄えられた地下水が約7割含まれています。この地下水を100%詰めた「星のしずく、さらり☆」は、モンドセレクション2019で最高金賞を受賞しています。

### 2. 星の降る里

交野市は星にちなんだ地名や伝説が多く残るまちとして広く知られています。平安時代の貴族から、この地一帯の“交野が原”に七夕文化が持ち込まれ、今も多くのロマンあふれる名所が息づく「七夕のまち」としても有名です。

平安時代、私市(きさいち)の獅子窟寺(ししくつじ)で、弘法大師が秘法を唱えると七曜の星(北斗七星)が3つに分かれて八丁(872m)の距離の三角の形で星田(ほしだ)の村に降りました。この「八丁三所の降星伝説」の地点には神仏がその姿を現した「影向石」として祀られています。

交野市内を南北に流れる天野川(あまのかわ)は、生駒山系を水源とする一級河川で、古今和歌集にも詠まれている、古くからの交野の象徴です。

交野市内にある機物(はたもの)神社の御祭神は「天棚機比売大神(あまのたなばたひめのおおかみ)」で棚機姫(たなばたひめ)を祀っています。

毎年の七夕まつりは、願い事を記した色とりどりの短冊が吊り下げられた笹で埋め尽くされています。



### 3. 余暇活動に対する市民の意識

交野市では体育、文化等の生涯学習活動を余暇活動とする市民意識が高いまちです。スポーツ分野においては大阪府43市町村のうち人口10万人以下の21市町村の中で一番の体育協会加盟団体数(24競技種目)、8,000名の会員数を誇ります。また、文化団体は60団体あり加盟会員数は3,000人超となっております。交野市の人口は約78,000人ですから7名に1人はスポーツ、文化の何れかの団体に所属し生涯学習活動を実践しています。もちろん団体に属さずに生涯学習活動を楽しむ方もたくさんおられますので実際にはもっと多くの方がスポーツ、文化活動を余暇活動として楽しんでおられます。ある市民の方のお話では、同じ楽しみを持った仲間と定期的に集まり活動することが健康の秘訣だと。“仲間とよく笑い、仲間とよく食べ、適度に悩み、適度に喧嘩する”事が健康の秘訣だと話しておられました。その方は現在82歳で20本の自分の歯でよく食べ、日々仲間と笑いながら健康に過ごされておられます。

### 4. チカラの集結「交野マラソン」

そんな余暇活動に対する生涯学習意識の高い市民のチカラが集結し形となったものが交野(かたの)マラソンです。

交野市の市政施行40周年記念行事として始まった交野マラソンも、昨年、市政施行50周年を迎えた時には、交野市とともに10年歩み続けました。この交野マラソンは、10キロの大会ですが交野市内の公道を走ります。沿道の市民の途切れない応援に高い評価をいただき、毎年5,000人を超えるランナーと

会場にお越しの家族などの皆様併せて、約20,000の方が、会場にお見えになります。この大会の参加者は、毎年、北海道から沖縄県まで日本全国からご参加いただいております。

そんな大会を支えているのがゲームメーカーと呼ばれる大会ボランティアの皆様です。文字通り「大会を創る人」という意味が込められており1,400名のゲームメーカーが大会を支えています。交野マラソンは10年間で、延べ65,000人の方にご参加いただきました。

2020年からは、新型コロナウイルスの影響で大会の開催を見送っていますが、4月の大会の裏側の大会としての位置づけとして10月にオンライン大会を開催しています。スマートフォンのアプリで、GPS機能を使いながら全国どこからでも参加できる大会です。このオンライン大会も大変ご好評をいただき、毎年参加人数を伸ばしており2022年大会では2,303人のご参加をいただきました。交野市民の健康づくりの入り口としての場の提供を目的として創ってきた交野マラソンは市民の参加者も回を重ねるごとに増えており、改めて余暇活動としての健康づくりに対する市民の意識の高さを確認することができます。

毎年5,000人を超えるランナーをお迎えするボランティアマインドにあふれたゲームメーカーのホスピタリティ意識の高さも大会の大きな魅力です。開催前日の深夜には、コース上の吸い殻などのごみを全て手作業で拾い、ごみ一つ落ちていないコースを提供しています。

そのような意識が、市民の健康寿命の延伸に寄与していることに大きな誇りを感じています。



日常生活が息づく風景の行方

同潤会代官山アパート 一九三〇年／一九九六年解体

文・写真 松隈洋 [京都工芸繊維大学教授]

一九七四年夏に初めて同潤会青山アパートを見た四年後の一九七八年、思いもかけず、別の場所と同じたたずまいに接する機会が巡ってきた。それが、一連の同潤会アパートの中で約六千坪という最大の敷地面積を誇り、独身向けと家族向けの住戸と店舗や銭湯、食堂や娯楽室を含む総戸数三三七戸から構成された合計三十六棟の住棟が、東京山の手の丘陵地に表情豊かに分散配置された同潤会代官山アパートである。私事ながら、



住戸の一部が店舗に転用された棟の外観。



ある住棟の窓まわりの陰影。一九九三年撮影

当時は、大学の教養課程を終えて三回生となり、建築の専門教育が始まっていた。だが、どこに建築の希望とやる道筋があるのだろうか、と学生なりの疑問と不安を抱え込んでいた。というのも、同年の五月二〇日、成田国際空港が、機動隊一万人の厳戒態勢の下、地元農民たちの三里塚闘争と呼ばれる激しい抵抗運動を抑え込む形で開港式を迎える。そこには、本来、人と人とを結びつける存在となるはずの建築が、分断と対立を生

み出すよそよそしいものとして立ち現れ、硬質なデザインがそれを増幅しているように思えた。また、『新建築』誌上では、次々と建ち始めた超高層ビルや大型文化施設に対する「巨大建築論争」が起きていた。こうして、一九七〇年代は、近代化の行き着いた先の軋みを挙げており、建築が人間と急激にかけ離れていく事態をどう考えたら良いのか、建築の将来像が思い描けなくなっていたのである。そんな鬱屈とした中で、書名に惹かれて手に取り、夢中で読んだのが、長谷川堯（一九三七～二〇一九年）の最初の三部作『神殿が獄舎か』『建築―雌の視覚』『都市回廊』である。そこに綴られた建築を等身大の人間との関係性から捉えようとする眼差しに感銘を覚えた。また、繰り返し出て来る村野藤吾の日本ルーテル神学大学（一九六九年）に興味を抱き、早速見学に出かけ、温かく人を迎え入れ、包み込む、修道院のような建築の存在感に、同時代の建築に救いとなる道筋が見えてきた。

そんなある日、事務室の掲示板で日本建築家協会の「オープンデスク」という学生向け研修制度を知り、現役の建築家の仕事場を覗いて見れば何かつかめるかもしれないと思い立ち、募集リストで唯一知っていた建築家名と「地方大学優先」の文言だけを頼りに応募し、運よく採用されて夏休みに二週間の研修を受けたのが、宮脇檀（一九三六～一九八八年）建築研究室である。この建物も今は地下化されて姿を消してしまっただが、アーチ状の軽やかな鉄骨屋根の連続する東急東横線の終着駅の渋谷から、明治通りを恵比寿方向へ歩き、右折して国鉄を跨ぐ猿樂橋

を渡ると、左手に一階にアトリエの入る代官山マンションが見えてくる。当時四二歳の宮脇さん率いる活気に満ちた若々しいアトリエの雰囲気は圧倒され、模型作りや図面描き、現場視察など、あつという間の二週間だった。そして、その間、スタッフに連れられて、毎日のように昼食に通っていたのが、歩いて数分の所にあつた同潤会代官山アパートの食堂である。今から振り返ってみれば、この時点で竣工から四八年、現役の生き生きとした雰囲気を感じ出していた最後の時期だったことになる。表参道に面した街路型のあるたたずまいは、時間と共に歳を重ねつつ日常風景として静かに息づいていた。それは、長谷川堯の言う、大正期の「獄舎」建築が持つ人間の身体を庇護する存在感ともつながる力を発しているようにも感じられた。惜しむらくは、この時の写真を撮り損っていたことで、ここに掲載するのは、十五年後の一九九三年のものである。すでに再開発計画が進んでいたのだろう。店舗に転用された住戸が目につき、日常生活の場としての雰囲気は失われ、通っていた食堂や銭湯も閉まっていたと記憶する。それでも、独特の陰影を帯びたたたずまいは、変わらずに時を刻んでいた。そして、その三年後の一九九六年八月、再開発の直前に、有志の呼びかけで、空き家となった住戸を舞台に、「さよなら代官山アパート展」と題するイベントが催され、最後の見納めに訪れた。この時、印象的だったのは、シンポジウムに登壇した住い手の回想談で



## 【oiya (オイヤ)】

野水瓦産業株式会社  
御原特殊瓦株式会社  
株式会社タツミ

<https://www.oiya.jp/>

取材：橋本頼幸／建築情報部門委員



## 淡路瓦イズム



野水瓦産業（株）・御原特殊瓦（株）・（株）タツミの淡路島窯元 3 社のプロジェクトが立ち上がった。土と共生するために。

淡路島出身の著名プロダクトデザイナーである倉本仁氏とコラボレートして『oiya』プロジェクトがスタートした。

コロナ禍で発表会の開催が難しいなか、昨年夏、東京西麻布のカリモク・コモンズ東京で『oiya』の作品発表会を開催。

土は太古からの記憶を積層している。その土に新たな形と役割を与えること。それが『oiya』の目指すところ。

瓦製造技術は約 400 年前に淡路島に伝えられたと言われている。良質な粘土と海上交通、京都・奈良・大阪での瓦需要などの地理的条件が重なり、淡路島は日本三大産地のひとつとして発展してきた。しかし、現代の都市や生活空間には土を感じることは少なくなった。土の素朴さ、力強さ、柔らかさ、土が持つちからを改めて感じてもらいたい。淡路瓦にかかわる人たちはそれを強調する。

屋根材としての瓦の販売量は、最盛期の 1/6 までに激減した。瓦事業にかかわる会社や人々も最盛期の 1/4 まで減っている。瓦が現代建築で使われなくなったことに、後継者不足も追い打ちを掛ける。

現代建築において使われるタイルは国内で製造するところは少ないという。瓦は小ロットから、かつお客さんのニーズに合わせたものが瓦の良さ。野水専務はそう強調する。

『oiya』プロジェクトの三社は、それぞれ特徴を持つ。（株）タツミは鬼瓦や飾り瓦などを作る職人「鬼師（鬼瓦職人）」が一つ一つ手作り製作を得意とする。御原特殊瓦（株）は土を知り尽くし、特殊な瓦の成形・焼成を得意とする。野水瓦産業（株）は手仕事から最新技術を駆使した多種多様な瓦を製造する。この三社が集まったからできたプロジェクトである。

語源は、北欧で『島』を意味する「øy」に由来。出来あがった製品そのものだけではなく、島の産土（うぶすな）を意識し、次の時代に残す新しい「もの」づくり。

『oiya』の製品は、外壁材と家具の約 20 種類。野水専務はこれまでいくつか納入実績ができて、徐々に広がってきている実感を感じている。しかし、家具は一つ一つ手作りで大量生産にもかない。海外進出も視野に入れてホームページは英語と日本語の併記している。アジアのみならず、ヨーロッパ、アメリカにも出荷を考えるが、新型コロナウイルスの影響で輸送に時間を要する。様々な困難にぶつかりながらも、土の良さを前面に出した商品の開発を続ける。瓦のデザイン性の高さを店舗内装などにも使ってもらいたい。

長年培われた伝統と時代に合わせて挑戦する心意気が新しい化学反応を起こすだろう。

■淡路瓦のお問い合わせ先  
淡路瓦工業組合  
兵庫県南あわじ市湊 134  
Tel.0799-38-0570 Fax.0799-37-2030  
info@a-kawara.jp  
<http://www.a-kawara.jp/>



大丸心齋橋店本館と心齋橋PARCOの調和したライトアップが御堂筋・心齋橋の夜景を彩っている



大丸心齋橋店本館の「重厚」と心齋橋PARCOの「流麗」 デザインを対比しつつ、街並みとして調和させている